研究課題名	大腸カプセル内視鏡における大腸腫瘍の診断能
研究期間	2025年 9月 19日 ~ 2027年 3月 31日
研究の対象	2011年4月~ 2025年7月の間に広島大学病院消化器内科
	で大腸疾患に対して大腸カプセル内視鏡を施行した症例。
研究の目的・方法	研究目的:大腸カプセル内視鏡の有用性を明らかにすることを目
	的とする研究です。
	研究の方法:対象症例に関する臨床情報は電子カルテから収集
	し、年齢、性別、主訴、既往歴、服薬歴、検査時の身体所見、検
	査前後の診療経過等の情報、ならびに内視鏡所見を参照し、同一
	患者における大腸カプセル内視鏡と大腸内視鏡の診断能を比較検
	討します。
研究に用いる試	研究に用いるデータは臨床情報(年齢、性別、主訴、現病歴、既
料・情報の種類	往歴, 家族歴, 生活歴, 治療内容等), X線画像, 内視鏡画像等で
	す。
	情報の管理責任者:広島大学大学院医系科学研究科消化器内科学
	教授 岡志郎
利用または提供を	2025年9月19日(実施許可日以降)
開始する予定日	
個人情報の保護	情報は解析する前に、氏名・生年月日等個人を識別できる記述は
	削除し、代わりに研究用の番号を付けて取り扱います。
外部への試料・情	ありません。
報の提供	
研究組織	本学の研究責任者
	広島大学大学院医系科学研究科消化器内科学教授 岡志郎
研究への利用を辞	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もし
退する場合の連絡	くはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象とし
先・お問合せ先	ませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による
	不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結
	果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情
	報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があり
	ます。
	なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含ま
	れません。
	また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わ
	せください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保
	護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および
	関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

Tel: 082-257-5538 Fax: 082-257-2930

広島大学大学院医系科学研究科消化器内科学 教授 岡 志郎

広島大学大学院医系科学研究科消化器内科学 大学院生

重信 修宇也